

# 特別賞 受賞

団体名  
**ジャパン・フォー・サステナビリティ  
 (JFS)**

分類別  
**環境パートナーシップ・  
 環境情報発信**

プロジェクト名  
**ジャパン・フォー・サステナビリティ  
 情報発信による持続可能な社会の実現へ向けて**

## ◆日本の優れた環境情報を世界に発信

日本には進んだ環境への取り組みをする企業や、古くから伝わる日本の知恵・匠、そしていまだ地方に眠る長年培われた素晴らしい伝統があるにもかかわらず、残念ながらこれまでには世界に発信されてきませんでした。それを世界に英語で発信したい、そういう思いで始めた日本初の英語の環境コミュニケーション・プラットフォーム（ウェブサイト）が、JFSです。

## ◆多様な情報が交錯する J F S

JFS では 2002 年 8 月の設立以来、ホームページを通して、毎月 30 本を目標に、日本のさまざまな進んだ環境の取り組みを英語と日本語で紹介してきました。

まず、情報検索チームが世界に発信したい日本の環境情報などを新聞雑誌、インターネットなどあらゆるメディアを駆使して集めます。それらを基に、和文記事制作チームがより詳しく調査・取材をして記事を作成。出来上がった記事は、英訳チームによって英訳された後、さらに海外に発信する情報としてより質の高いものにするために、英語を母国語とする方にも添削してもらいます。こうして

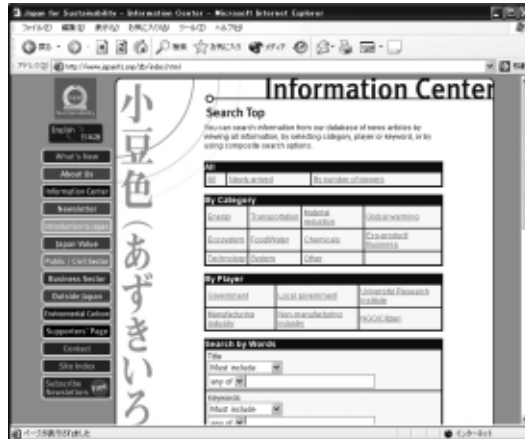
出来上がった英文の日本の環境情報はウェブチームによって次から次へと JFS のホームページに掲載され、世界各地で見る事が出来るようになっていきます。

もう一つの活動は、月次ニュースレターの発行です。日本では今何がホットなのか、どこへ向かおうとしているのか、日本の全体像はどうなのか、ということをもとめた形で伝えています。このニュースレターをより多くの海外の方に届けるために、海外配信先開拓チームが活動しています。

## ◆参加者すべてにとって持続可能

こうした JFS の活動は、多くのボランティアの方々によって支えられており、その活動のほとんどがオン・ラインで行われています。遠隔地にお住まいの方、また特定の自由な時間がない方でも、ご自身の都合に合わせてご協力いただけます。現在、日本中そして世界中のさまざまなところから、200 名以上の方にご参加いただいています。

そして、それぞれの方の目的に合わせて活動の場をお選びいただけるのが特徴です。たとえば和文記事制作チームには将来ライターになりたいという夢を持っている方が、英訳チームには翻訳者を目指していらっしゃる方



などがたくさんいらっしゃいます。このように JFS の活動は、それぞれの方の興味や目指すものへ近づくためのステップとなっているため、ボランティアの方々にとっても JFS にとっても持続可能な形となっています。

### ◆ JFS が目指すもの

現在、JFS のウェブアクセス数は月 7,000 件を越え、毎月発行する英文ニュースレターは世界 119 ヶ国の環境オピニオンリーダーや専門家をはじめとする 2,120 人の方々(2003年 8 月現在)に登録していただいております。政府・

自治体・企業・大学や研究所・NGO・市民など、日本で環境に取り組んでいるあらゆるセクターの活動や情報を世界に発信しています。

また、継続的に世界に情報を発信するだけでなく、環境コミュニケーションを軸としたセミナー、シンポジウムや各種の勉強会を開催するとともに、海外からのフィードバックを日本国内にお返しすることで、日本での取り組みのいっそうの向上を促し、「持続可能な日本のあるべき姿」を作り出すこと、世界と日本の持続可能な社会への動きを加速することが JFS の目指していることなのです。



**参加団体名称**  
**ジャパン・フォー・サステナビリティ**  
**( J F S )**

**代表者氏名** 枝廣 淳子  
**多田 博之**  
**担当者氏名** 三枝 信子

**お問い合わせ先**  
**住所** 〒214-0034  
**神奈川県川崎市多摩区三田**  
**1-13-1-205**  
**URL** <http://www.japanfs.org>

**TEL** 044-933-7639  
**FAX** 044-933-7639  
**E-mail** [info@japanfs.org](mailto:info@japanfs.org)

### 団体紹介

日本の環境情報（優れた取り組みや進んだ技術・考え方）を英語で世界に発信する事で、世界の持続可能な社会への動きを加速したいと考え、主にインターネットを使って活動しています。

- ・ウェブサイトでの日本の環境情報の発信
- ・119 ヶ国 2,120 人に毎月ニュースレター配信（2003年 8 月現在）
- ・「エコプロダクツ展」での通訳ツアーの企画など

設立：2002年 8 月 会員数：個人 250名、法人 35 団体（2003年 9 月現在）